

がっこう 学校だより

に ら り ん

平成23(2011)年1月7日



日輪

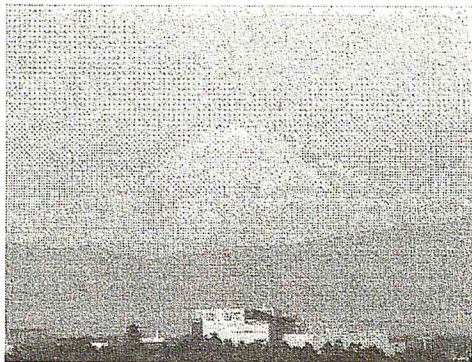
ほんこうきょういくもくひょう
本校教育目標

ふれあおう 楽しもう 学びあおう

へいせい ねん ど がっこう
平成22年度 1月号

むつき
睦月

よこはましりついできたしやうがっこう
横浜市立飯田北小学校
ごうちやう むとう まきこ
校長 武藤 牧子



がっこうちやう むとう まきこ
学校長 武藤牧子

おくじやう のぞ ましろ ふじ ね まど
屋上から望む真白き富士の峰、窓に差し込む日の
ひかり おだ はつ はる むか
光、穏やかな初春を迎えました。今年もこれまで同様、
ほ こしや ち いき かが
保護者、地域の方々には、教育活動にご理解とご支援
をいただけますよう よろしくお願ひ申し上げます。

「感動の襷リレー」

ことし う はこ ね えきでん
今年もドラマが生まれた『箱根駅伝』。ハラハラドキドキしながらのテレビ観戦が我が家では恒例のこととなっています。東京(大手町)から箱根まで往復217.9kmを10人での襷リレーです。一人2.0km余りを走り、次の走者に襷を繋いでいくのです。1秒でも早く、1つでも順位を上げようと懸命に走っている選手たちの表情を見ているとこちらまで辛くなってきました。この日のために苦しい練習にも耐え、走り続けてきたのです。選手一人一人、出身地や出身校が字幕で流れ、時にはエピソードの紹介もあります。そこには、選手を支えてきた家族の存在が大きく浮かび上がってくるのです。テレビで両親に自分の走る姿を見せたいと願う選手、選手として出場できるように応援している家族。襷は、選手と選手を繋ぐだけでなく、選手と家族、選手と応援、観戦している多くの人々とを繋ぐものにもなっているように思います。襷によってそれぞれの心がつながっているといつて良いと思います。勿論、優勝やシード権をとることが選手にとっても応援する人にとっても喜びですが、たとえシード権を逃したとしても選手に大きな拍手を贈ります。それは、人として感動を与えてくれたからです。一生懸命走る姿を見せてくれたからです。本校でも「心の教育」を大切に日々の教育活動を行っています。様々な出来事や人との出会いを通して、子どもたちに感謝する心、相手を思いやる心、感動する心を耕していきたいと思っています。家庭や地域の教育力とともに学校の教育活動の充実も図っていききたいと思っています。